

12月も日々過ぎております。黄色に染まったイチョウの木の並木は素晴らしいですね。まだ青くなっているイチョウの木もありますが、場所によってずいぶん違いがみられます。いろいろなことが影響されているのですが、この暖かさにはどうしようという言葉を出してしましますが、どうなるだろと、夏も超暑かったのに…。でも、何もできない。

私事ですが、先の土曜日に中学時代の同学年会が(2クラス)ありまして参加しました。それなりの時間の経過がありますので、あれどなたかなと思いながら、話をしているうち不思議、昔のままの顔になるになるんですね。話は尽きないですが、やはり旅立った方もあり、会える時に会うことだなあとつくづく思いました。師走のいいひと時でした。それなりの健康でいられることはすべてに感謝ですね。(菅野)

目次

- 1 【YouTube ライブ】 2023.12.08 13:30～16:00 健康経営オンラインセミナー
- 2 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会 第1回資料
- 3 関連情報

1 【YouTube ライブ】 2023.12.08 13:30～16:00 健康経営オンラインセミナー

～幸福は無限の経営資源 幸福経営の視点から『従業員の健康づくり』を考える～

次第・講師の略歴 [9d376eea304a388d899830e58517e285.pdf \(johas.go.jp\)](https://www.shigas.johas.go.jp/wp/wp-content/uploads/2023/10/9d376eea304a388d899830e58517e285.pdf)

[https://www.shigas.johas.go.jp/wp/wp-](https://www.shigas.johas.go.jp/wp/wp-content/uploads/2023/10/9d376eea304a388d899830e58517e285.pdf)

[content/uploads/2023/10/9d376eea304a388d899830e58517e285.pdf](https://www.shigas.johas.go.jp/wp/wp-content/uploads/2023/10/9d376eea304a388d899830e58517e285.pdf)

令和5年度 保健師・看護師学習交流会

沖縄、京都・滋賀、奈良、和歌山の各会場をオンラインで結んだ一体的イベント

○講師：大角 玉樹 教授 琉球大学国際地域創造学部経営プログラム教授

○日時：2023.12.8 (金) 13:30～16:00

○主催：沖縄・京都・滋賀・奈良・和歌山 各産業保健総合支援センター

沖縄会場 シャボン玉石けん くくる糸満

奈良会場 ミグランス橿原市役所分庁舎

和歌山会場 和歌山県民文化会館 特別会議室 B

京都・滋賀会場 滋賀産業保健総合支援センター 大津商中三楽ビル 8F 会議室

第Ⅰ部 学習会 13:30～14:40 ●経営学の視点からの 従業員の健康づくり

第Ⅱ部 対談 14:50～15:20 ●平均寿命と産業保健との 意外な関係

第Ⅲ部 交流会 15:25～16:00 ●会場参加者同士の交流 疑問を解消

※産業保健総合支援センターのコラボレーションのイベント、一体的に、オンラインの良さが活かされた素晴らしい学習交流会でした。参加できました。主催側の皆さん、本当にお疲れさまです。清々しい、充実した内容で力の結集であり、周知に多くの方々にお伝えする絶好の機会となったように思います。このような形で開催ができていることを、是非お伝えしたくなりました。素晴らしかったです。本当に有難うございます。(菅野)

●滋賀産保センター 副所長吉川昌毅さまよりコメント情報も頂きました。感謝！！
開催要領等の資料も提供頂きましたので2つ添付しております。ぜひご参照ください。
有難うございます。(菅野)

いつもお世話になっております。

滋賀産業保健総合支援センターの副所長の吉川です。昨年度に引き続いて本イベントのサポートをしております。

今年度の講義は録画されており、今週末 12/15（金）まで YouTube ライブでオンデマンド配信中となっておりますので是非見てください。<ご希望の方ご連絡してください>

<https://youtube.com/live/vmLas2xajAw>

特に第二部質疑応答のまとめ資料は、専門職、保健師看護師の皆様にとって非常に貴重なものと感じます。

このような形で他センターとともに保健師・看護師学習交流会を開催するのは、2年目となります。

今年は、滋賀県の平均寿命が男性1位、女性2位ということから健康長寿県だった沖縄センターが平均寿命をテーマとして参加したいと申し出があったことから、今年は沖縄と関西4府県をつないだ5センターで会場を設けて開催することになりました。

打合せを重ねることで、産業保健専門職同士の繋がりや知識の習得
オンライン環境に対するプロパー事務員の技術能力向上など学習交流会を開催を契機としたセンターの底上げにつながったと思います。

東京、神奈川のように本部、本省から遠いため、いくら頑張ってもPRしないと本部まで届かないという気持ちがあります。滋賀、京都、奈良、和歌山、そして沖縄という地方都市がオンラインという力を借りて一つに団結して開催しました。

参考までに、本年度の開催要領を添付いたします。テーマ、シナリオ作り、どう配信するかをそれぞれ職種が集まって一つ一つ丁寧に議論した内容を落とし込んだものであり、最終的に rev5 が開催前にまとまりました。

ちょっと終わったばかりではございますが、今年度の総括をしたうえ、来年度の実施を考えたいと思っておりますがもし、賛同いただくセンターの方がいらっしゃいましたら是非お声掛けください。

引き続き 12/13 治療と仕事の両立支援シンポジウムへの登壇のため、明日出発の予定で準備をしているところですが、頑張って産保センターをPRしてまいります。

引き続き機構本部の皆様のご支援よろしくお願いいたします。

滋賀産業保健総合支援センター 副所長 吉川昌毅 077-510-0770

2 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会 第1回資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_36257.html

日時：令和5年12月5日（火）18:00～19:00

場所：中央合同庁舎5号館労働基準局第2会議室（東京都千代田区霞が関1-2-2）

<目的> 一部抜粋

（略）こうした中、政府の規制改革実施計画（令和5年6月16日閣議決定）では、定期健康診断について、最新の医学的知見や社会情勢の変化等を踏まえ、医学的知見等に基づく検討の場を設け、検査項目（検査頻度を含む。）及び検査手法について所要の検討を行い、令和6年度に結論を得ることとされた。

<議事次第・資料>

第1回議事次第 [PDF形式：54KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174620.pdf>

資料1 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会開催要綱

[PDF形式：532KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174621.pdf>

資料2 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の現状について [PDF形式：1.4MB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174622.pdf>

資料3 本検討会の議論の進め方について [PDF形式：240KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174623.pdf>

参考資料1

労働安全衛生法に基づく一般健康診断の現状に関する参考資料 [PDF形式：738KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174624.pdf>

参考資料2-1

規制改革推進会議第11回医療・介護・感染症対策ワーキング・グループ

資料1-1、資料1-2 [PDF形式：4.8MB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174625.pdf>

参考資料2-2

規制改革推進会議第11回医療・介護・感染症対策ワーキング・グループ議事録（抄）

[PDF形式：896KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174626.pdf>

参考資料3 健康診断等に関する法令等について [PDF形式：2.0MB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001174692.pdf>

3 関連情報

◇ 厚生労働省▼△新着情報配信サービス から

(1) 第2回 かかりつけ医機能が発揮される制度の施行に関する分科会 資料

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k3T_NPlqR5PxFEoBY

[資料1_構成員プレゼンテーション・有識者ヒアリングについて \[PDF形式：732KB\]](#)

[資料2_提出資料1（香取構成員） \[PDF形式：7.8MB\]](#)

[資料3_提出資料2（山口構成員） \[PDF形式：565KB\]](#)

[資料4_提出資料3-1（医療法人小柳真柄医院 小柳亮 理事長） \[PDF形式：5.8MB\]](#)

[資料4_提出資料3-2（医療法人小柳真柄医院 小柳亮 理事長） \[PDF形式：982KB\]](#)

[資料5_提出資料4（医療法人社団池慶会池端病院池端幸彦理事長） \[PDF形式：6.7MB\]](#)

[参考資料_第1回分科会における主な意見 \[PDF形式：392KB\]](#)

(2) 人事労務マガジン 定例第159号

「第6・7回両立支援コーディネーター基礎研修」受講者を募集中です。他にもご紹介有

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k3T_NPlqR5PxFEYBY

<https://www.mhlw.go.jp/content/12600000/001175105.pdf>

この度、以下のとおり今年度最後となる第6・7回研修を開催します。

【事前申し込み制・参加無料】【お申し込みはこちら】

以下 URL の申し込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/2126/Default.aspx>

(3) 第65回労働政策審議会雇用環境・均等分科会の資料を掲載しました。

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=8xSd9HJgBRrgybphY>

<議題> 仕事と育児・介護の両立支援について

配付資料

[【資料1】仕事と育児・介護の両立支援対策の充実について（案） \[217KB\]](#)

[【資料2】これまでの労働政策審議会雇用環境・均等分科会での主な御意見 \[255KB\]](#)

[（参考資料1）仕事と育児・介護の両立支援対策の充実に関する参考資料集 \[17.7MB\]](#)

[（参考資料2）「仕事と育児・介護の両立支援対策の充実について（案）」の補足資料 \[181KB\]](#)

○これまでの労働政策審議会雇用環境・均等分科会での主な御意見

※下線部が第64回（令和5年11月20日）の御議論

<https://www.mhlw.go.jp/content/11901000/001174909.pdf>

◇ J I L P T から

(1) 前号のメールマガジン労働情報（第1921号）に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。修正部分に《 》を挿入しています。

【行政】「育児との両立支援拡充案、残業免除は小学校就学前まで等／厚労省分科会」

(正)

厚生労働省は4日、労政審雇用環境・均等分科会を開催し、「仕事と育児・介護の両立支援対策の充実について(案)」を《提示した》。育児の両立支援としては、テレワークを子が3歳になるまでの両立支援として努力義務化するとともに、短時間勤務制度の適用が難しい場合の代替措置に追加するとした。3歳以降小学校就学前までの支援拡充としては、《事業主が》始業時刻等の変更、テレワーク、短時間勤務制度、新たな休暇等から2つ以上を《選択して措置し、労働者が措置の中から1つ選べるようにすることや》、所定外労働の制限(残業免除)を挙げた。看護休暇については、病気やケガだけでなく、感染症に伴う学級閉鎖、入・卒園式や入学式への参加でも取得できるようにする。

(誤)

厚生労働省は4日、労政審雇用環境・均等分科会を開催し、「仕事と育児・介護の両立支援対策の充実について(案)」を《とりまとめた》。育児の両立支援としては、テレワークを子が3歳になるまでの両立支援として努力義務化するとともに、短時間勤務制度の適用が難しい場合の代替措置に追加するとした。3歳以降小学校就学前までの支援拡充としては、始業時刻等の変更、テレワーク、短時間勤務制度、新たな休暇等から2つ以上を《選択できるようにすることや》、所定外労働の制限(残業免除)を挙げた。看護休暇については、病気やケガだけでなく、感染症に伴う学級閉鎖、入・卒園式や入学式への参加でも取得できるようにする。

《同報告を受けて、厚生労働省では法的整備も含め所要の措置を講ずるとしている。》

(2) 勤務時間外の連絡、「つながらない権利」に関する調査結果を発表／連合

連合は7日、「"つながらない権利"に関する調査2023」結果を発表した。インターネット調査で18～59歳の有職者1,000名の回答を得た。「勤務時間外に部下・同僚・上司から業務上の連絡がくることがある」と回答したのは雇用者の72.4%で、コロナ禍前より8.2ポイント上昇。そうした連絡に「ストレスを感じる」は62.2%、「連絡を制限する必要があると思う」は66.7%に上った。勤務時間外の取引先との連絡(業務上の連絡)について「職場のルールがある」は19.9%、労働組合がある職場では29.7%と多い。「ルールがあることで実際に連絡が少なくなっている」と感じている人は73.3%を占めている。

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20231207.pdf?6597>

(3) シンポジウム「非正規雇用労働の深層～ジェンダー・法制・労働組合～」／連合総研

連合総研は2024年1月30日(火)に、シンポジウム「非正規雇用労働の深層～ジェンダー・法制・労働組合～」を会場(千代田区)とオンラインで開催する。連合総研「非正規で雇用される労働者の働き方・意識に関する実態調査と労働組合の役割に関する調査研究委員会」では、非正規で雇用される労働者の働き方・意識の実態把握と共に、非正規雇用労働者をめぐる課題を明らかにするため、アンケート調査およびインタビューを実施。その研究結果として、ジェンダー・法制・労働組合の観点から提言を行う。参加無料、要事前申込。

<https://www.rengo-soken.or.jp/info/2023/12/061320.html>

(4) 「派遣労働者の同一労働同一賃金オンラインセミナー」／東京労働局

東京労働局は 19 日(火)、「派遣労働者の同一労働同一賃金オンラインセミナー～労使協定作成実務～」を Zoom によるオンラインで開催する。労使協定作成実務担当者を主な対象として、派遣労働者の同一労働同一賃金に関する労使協定の作成方法について説明。参加無料。東京労働局 HP より申し込む。

https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/news_topics/jyukyuuchousei_dd051219.html

◇ ◆【From_M】 から 情報提供有難うございます

◆2 型糖尿病を伴う脳小血管病に対するメトホルミンによる神経保護効果
機能予後改善治療として期待 新潟大学

<https://www.bri.niigata-u.ac.jp/research/result/002068.html>

https://www.bri.niigata-u.ac.jp/research/result/20231208_pressrelease.pdf

<本研究成果のポイント>

- 糖尿病患者において、脳梗塞発症前からメトホルミンを内服していると、細い血管が障害される脳梗塞(脳小血管病)を発症した際に、入院時の神経症状の重症度を軽減する。
- 脳梗塞発症前からのメトホルミン内服は、脳小血管病患者の退院時の機能予後を改善する。
- 本研究で明らかになったメトホルミンによる神経保護作用は、血管内治療の適応とならない脳小血管病患者の予後を改善する薬剤として有用であることを示した。



◆建設業とメンタルヘルス②ヒヤリハットとストレス | 建通新聞社

<https://www.kentsu.co.jp/webnews/view.asp?cd=231204590005&area=0&yyyy=0&pub=1>

◆大阪ガス株式会社（大阪府大阪市）：職場のメンタルヘルス対策の取組事例

こころの耳：働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト

<https://kokoro.mhlw.go.jp/case/company/cmp125/>

◆心を守る習慣「ストレスコーピング」とは？意味や種類、実践のポイントを紹介

小山文彦

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d0f5779c43a46381a5321b34d0fa52911f67e271>

残業が多すぎる、大きなミスをした、プロジェクトが進まない…。仕事でついイライラしたり、落ち込んだりするのは誰にでもあることですが、そうしたストレスと上手につきあう対処法「ストレスコーピング」を知っておけば、私たちの日々はグンと楽になるはずです。そこで、ストレスコーピングの方法や、働く毎日の中でどのように取り入れて行けばいいのかについて、東邦大学医療センターの小山文彦先生にお話をうかがいました。

- ◆苦手な人とどう付き合う？上司、先輩、同僚、顧客...相手別・うまく接する方法
井上智介

<https://news.yahoo.co.jp/articles/3f4d254b6aa80d393e98bd386bb5ca6403aac9c8>

職場や取引先に苦手な人がいるけれど、仕事だから避けたり逃げたりするわけにはいかない...と悩むビジネスパーソンは少なくありません。のように、「苦手だけれど、かかわらざるを得ない相手」とは、どのように付き合えばいいのでしょうか？これまでに1万人超のメンタルを救ったという「金髪アフロと赤メガネ」がトレードマークの精神科医&メンタル産業医・井上智介先生に、ストレスを軽減する上手な付き合い方について教えていただきました。

- ◆生産性を高くするタスク管理とは？ライフハッカーが指南するマルチタスクへの対処法

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e268555dba361c6958356e8299ae45b434a6fbc1>

ルーティンワーク以外に飛び込んでくる急ぎの仕事や、複数のプロジェクト。ビジネスの現場ではマルチタスク型の働き方や業務が増えています。が、「マルチタスクはできない」といった苦手意識を持っている人も少なくないようです。マルチタスクとシングルタスクとでは何が違い、どう対応したらこなせるのか、数多くのライフハックに関する著書を執筆している堀正岳さんに聞きました。

- ◆「浜松オンラインがん相談 for 浜松医大」のサービスを開始しました（令和5年12月8日）
| 浜松医科大学医学部附属病院

<https://www.hama-med.ac.jp/hos/topics/2023/29432.html>

- ◆がん治療や生活の悩みをオンラインでいつでも専門家に相談できる

「浜松オンラインがん相談 for 浜松医大」サービス提供開始

～浜松医大の専門家と CancerWith が取り組む 新しいがん相談のカタチ～ ZINE

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000077111.html>

○浜松オンラインがん相談 for 浜松医大 <https://cancerwith.com/hama>

- ◆がん患者、医療や生活面の実態は？ 全国で3万人規模の調査実施へ

<https://news.yahoo.co.jp/articles/69bb2e52d73f769b6e51b98b308969c407042391>

- ◆イベント情報：ネクストリボン：朝日新聞デジタル 開催日時 2024年1月17日（木）

<https://www.asahi.com/ads/nextribbon/event/>

1部 シンポジウム「増える就労世代のがん、企業、社会はどう対応すべきか」13:00～16:10

2部 トークイベント「がんとともに生きる、寄り添う」18:30～19:55

会場 浜離宮朝日ホール

(〒104-8011 東京都中央区築地5丁目3-2 朝日新聞東京本社 新館2F)

*1部、2部総入れ替え制、定員200名（先着順）

*会場参加申し込み締め切り 1月12日（金）18:00

○オンライン配信

2024年1月12日（金）までにオンライン視聴をお申し込み

2024年2月4日（日）13:00～配信。3月4日（月）20:00まで何度でもご覧いただけます

- ◆「がん」と告げられたら...。病との向き合い方・お金や仕事、知っておきたい心得
Web eclat | 50代女性のためのファッション、ビューティ、ライフスタイル最新情報
<https://eclat.hpplus.jp/article/118349>

- ◆健康いきいき職場づくりフォーラム
シンポジウム「“ウェルビーイング”を重視した経営のゆくえ」
会場：(東京平河町) / オンライン・2024年2月6日開催 13:30 ~ 17:00
定員：会場30名 / オンライン300名 参加費(税込)無料
<https://www.ikiiki-wp.jp/pickupinfo/tabid/89/Default.aspx?itemid=215&dispmid=439>

<お申込み> ↓ ↓ 会場参加のお申込みはこちら

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006652.html>

↓ ↓ オンライン参加のお申込みはこちら

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006655.html>

- ◆広報 on HP コーナー - 日本産業保健法学会 第18号 (2023年11月16日発信)
判例解説「多職種ディスカッション「経済産業省LGBTQ最高裁判判決」
<https://jaohl.jp/koho-18/>
<https://jaohl.jp/koho-18-2>

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T231204G0011.pdf>

- ◆主な令和5年度労働条件等関係助成金一覧 - 厚生労働省
<https://jsite.mhlw.go.jp/hyogo-roudoukyoku/content/contents/001648031.pdf>

- ◆《動画》「年取の壁・支援強化パッケージ」キャリアアップ助成金
社会保険適用時処遇改善コースのご案内 ~ キャリアアップ計画書編 ~ 厚生労働省
https://www.youtube.com/watch?v=ov6dCX1_Hm8

- ◆ノボ ノルディスク
ファーマ、第3回47都道府県を対象とした「肥満」と「肥満症」に関する
日本人9,400名の意識実態調査結果を発表 ノボ ノルディスク
ファーマ株式会社 2023年12月4日 10時00分
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000109.000006756.html>

- ◆一般財団法人地方公務員安全衛生推進協会
地方公務員 安全と健康フォーラム
第126号 (2023年12月) 特集 精神障害のある職員への合理的配慮
<https://www.jalsha.or.jp/pub/pub01/20923/>

目次

巻頭言 適切な社交による契約社会から信用社会への移行が安全と健康をもたらす
総合地球環境学研究所 所長 山極 壽一 など

◆2023 年を振り返る（令和 5 年 12 月）：中小企業診断協会

https://www.j-smeca.jp/contents/article/2023_12_article.html

2023 年を振り返る（令和 5 年 12 月）

第 1 章 2023 年の出来事（PDF 0.5MB）

第 2 章 コロナ 5 類移行後の社会（PDF 0.5MB）

第 3 章 インボイス制度の影響と課題（PDF 0.4MB）

第 4 章 男性育児休業の現状と展望（PDF 0.5MB）

第 5 章 ゼロゼロ融資の返済開始にどう向き合うか（PDF 0.7MB）

◆新型コロナウイルス感染症にかかる心の健康相談に関する精神保健福祉センターの対応状況[180KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/001173784.pdf>

◆【感染症ニュース】第 47 週（11/20-26）インフル全国定点 28.30 大幅増

コロナ 2.33 微増 コロナ陽性 65 歳「味覚障害」経験談 感染症・予防接種ナビ

<https://news.yahoo.co.jp/articles/581f342fad98b24a8cc15df3ec3a191b5612335d>

◆「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正について（令和 5 年 12 月 4 日厚生労働省発感 1204 第 1 号）(PDF,359KB)

【健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課 予防接種法関係】

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T231204H0100.pdf>

◆内閣感染症危機管理統括庁より「新たな感染症危機にいかに備えるか

～国民の生命・健康と生活・経済の両立を目指して～」シンポジウムのお知らせ

https://www.cas.go.jp/jp/caicm/topics/2023_eventinfo.html

日時 令和 6 年 1 月 12 日（金）14 時 00 分～16 時 00 分

会場 東京国際フォーラム ホール D7

開催形式現地参加（約 200 名）と同時中継（YouTube Live）によるオンライン参加

小野田 富貴子（両立支援担当）

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤（メンタルヘルス担当）

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子（メンタルヘルス担当）

yukikan28@gmail.com